

服用に際しては、この説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

清風湯

(生薬製剤)



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないでください。

生後3ヶ月未満の乳児

2. 授乳中の人は本剤を使用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。

(1) 医師の治療を受けている人

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人

(3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）

(4) 胃腸が弱く下痢しやすい人

(5) 発汗傾向の著しい人

(6) 高齢者

(7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人

(8) 次の症状のある人 むくみ、排尿困難

(9) 次の診断を受けた人 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

(10) 次の医薬品を服用している人 瀉下薬（下剤）

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 脳	発疹・発赤、かゆみ
消化器	恶心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢
その 他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる

(2) 1カ月位服用しても症状がよくならない場合

3.長期運用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください。

効能・効果

脳溢血、動脈硬化、血圧降下

用法・用量

本品1袋を煎じる容器(鉄製のものは使用しない)に入れ、水550mL(約3合)を加えて火に掛け、沸騰したら弱火にし、ふきこぼれないように気をつけながら約半量となるまで煎じ、成人1日量とし食間に服用します。

年齢	1回量	1日服用回数
成人	1日分の1/3量	3回
7~15歳	成人の1/2量	
4~6歳	成人の1/3量	
2~3歳	成人の1/6量	
2歳未満	成人の1/10量	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 食間とは、食事と食事の中間という意味で、食後2時間後位をいいます。
- (2) 服用に際しては人肌程度に温めて服用してください。
- (3) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (4) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成分・分量

本品1袋(34.0g)中、下記生薬を含有します。

キキョウ ……3.0g カンゾウ ……1.0g ニンジン ……3.0g マオウ ……3.0g
タイソウ ……1.0g ソウジュツ ……3.0g ビャクシ ……3.0g チンピ ……3.0g
キヅツ ……3.0g ウヤク ……3.0g センキュウ ……3.0g
ダイオウ ……1.0g ゾクダン ……3.0g ショウキヨウ ……1.0g

添加物は含有していません。

〈成分・分量に関する注意〉

本剤は、天然の生薬を原料として製造しておりますので、製品の色や味等に多少の差異が生ずることがあります、品質には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 煎じた薬液は冷蔵庫に保管してなるべく早めに服用してください。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。使用期限は外箱に記載しています。

お問い合わせ先

株式会社 建林松鶴堂 お客様相談室

電話 03-3843-3833

受付時間 9時から17時まで(土、日、祭日を除く)

製造販売元 株式会社 **建林松鶴堂**

〒335-0024 埼玉県戸田市戸田公園3-7

0905B